

第五期長期計画・調整計画の策定を進めています

平成28年度から32年度までの5年間の計画期間とする武蔵野市第五期長期計画・調整計画を策定しています。

武蔵野市方式での策定

第五期

昭和46年度の第一期計画から始まり、平成24年度から第五期を迎えています。毎期おおむね10年間の計画期間としています。

長期計画

長期計画条例に基づき、各分野の個別計画との整合性を図りながら、市政運営の基本理念、市の目指すべき将来像に向けてこの期間に実施すべき施策を示す計画です。

調整計画

長期計画策定以降に生じたさまざまな社会情勢の変化に対応して、計画を実行性のあるものにするために策定するものです。



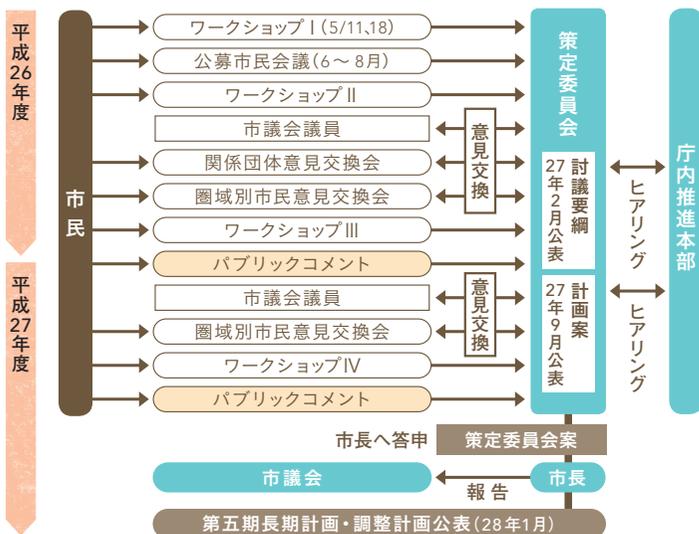
◆ 第一回策定委員会が8月20日に開催されました。

武蔵野市では長期計画を市政運営の基本的理念や施策を示す最上位の計画として、おおむね10年ごとに策定しています。現在、第五期の計画期間中ですが、計画の策定後に生じたさまざまな社会情勢の変化などに対応し、計画の実行性を保つために、平成28年度から32年度までの5年間の計画期間とする調整計画を策定中です。

計画案の策定のため市民からなる策定委員会を8月に設置しました。今後は市民・関係団体・市議会議員との意見交換や意見募集など、あらゆる市民参加の機会を設け、多様な意見を踏まえて計画案を策定し、市長に答申します。

今後の会議の日程、および傍聴については市報や市ホームページでお知らせします。

策定スケジュール



策定委員会委員

委員	所属
委員長 夏目重美	亜細亜大学 経営学部教授
副委員長 松本すみ子	東京国際大学 人間社会学部教授
井出多加子	成蹊大学経済学部教授
井原高地	市民会議選出
小林真理	東京大学大学院 人文社会系研究科准教授
麓幸子	日経BPヒット総合 研究所長・執行役員
本田兆美	市民会議選出
渡邊大輔	成蹊大学現代社会学科講師
五十嵐修	副市長
井上良一	副市長

○ 市民参加で計画を策定

市報などで計画案を公表し、意見を募集します。また「圏域別市民意見交換会」などを行い、広く市民の意見を計画案へ反映させます。

○ 公募市民会議

公募市民10名による市民会議を5回にわたり開催し、計画策定で議論すべき課題を抽出しました。2名の委員が策定委員会に参加しています。

○ ワークショップ

市民から幅広く意見を伺うため、無作為に抽出した1000名の市民に案内を送り、承諾された100名程度の方が参加するワークショップを5月に開催。今後も策定にあわせて開催します。

○ 今後の流れ

策定委員会を中心に討議を行い「討議要綱」、「計画案」を公表。その後「策定委員会案」をまとめ、市長に答申。第五期長期計画・調整計画として平成28年1月に公表する予定です。

委員長 夏目重美さん



市の最上位計画である長期計画・調整計画の策定委員長は重責ですが、歴史ある武蔵野市方式を継承し、多くの市民の意見を参考にしながら、自らも市民としての立場で計画策定に尽力してまいります。どうぞよろしくお願いたします。